

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	地球地図整備等経費	担当部局庁	国土地理院	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	H20～	担当課室	応用地理部企画課	課長 中島 秀敏			
会計区分	一般会計	施策名	38 国土の位置・形状を定めるための調査及び地理空間情報の整備・活用を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	測量法(第4条、第11条～第31条)	関係する計画、通知等	基本測量に関する長期計画(平成21年策定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地球全体の基盤的地理情報を概ね5年毎に時系列データとして計画的かつ着実に整備・提供するとともに、地球地図国際運営委員会及びアジア太平洋GIS基盤常置委員会の活動を支援することにより、国際社会における環境保全を考慮した持続可能な開発の推進をはじめとした我が国の国際貢献に資する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1)最新の人工衛星データを取得・処理し、信頼性の高い地球地図データを整備する。 2)地球地図の品質を確保するため、品質管理のプログラムの検証と改良を行う。 3)地球地図関連国際会議の技術資料等を作成し、国内外関係機関との調整を図りながら、地球地図国際運営委員会を支援する。 4)アジア太平洋GIS基盤常置委員会の主要機関として、加盟各国及び国内関係機関との連絡調整、委員会開催国との打合せ、各種資料作成等を実施することにより委員会活動を支援する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	54	46	45	39	31
		補正予算					
		繰越し等					
		計	54	46	45	39	31
		執行額	52	46	38		
	執行率(%)	97.1%	99.0%	84.0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	地球地図データのダウンロード数(砂漠化、森林減少等の地球環境の現状把握、大規模災害等への対処、各種教育等に利用されている。)	成果実績	件	57,363	80,475	72,847	
		達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	地球地図データ作成における整備面積とする。	活動実績(当初見込み)	km ²	504万	565万	565万 (565万)	— (565万)
単位当たりコスト	地球地図データ整備 3.96円/km ²	算出根拠	単位あたりコスト=X/Y X:地球地図データ整備に関する予算執行額(H23年度は22.376百万円) Y:整備量 565万km ²				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	職員旅費	1	0	作業地域の見直し			
	政府開発援助職員旅費	0	0				
	庁費	2	—				
	測量庁費	25	20				
	政府開発援助測量庁費	11	10				
計	39	31					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	「ヨハネスブルグサミット実施計画文書」(平成14年国連)に、「地球地図のためのイニシアティブとパートナーシップを促進すること」と明記されているように、持続可能な発展を実現する上で必要な「環境へのインパクト、土地利用及び土地利用の変化に関する高精度なデータを収集するため」(同文書)、日本のみならず国際的にも必要とされている基盤的地理情報であり、国家測量機関である国土地理院が実施すべきである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	事業目的に沿って予算の執行しており、その執行状況等を適切に把握・確認している。請負契約の発注方法は、一般競争入札を原則とし、透明性・公平性・競争性の確保に努めている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	世界各国の国家測量機関と調整し、地球地図の整備推進を図っている。 プロジェクト参加国数が166国、16地域(H24.5月現在)、データ公開国数が81ヶ国・地域(H24.5月現在)、及びデータのダウンロード数が約7.3万件(H23)であり、成果は、砂漠化、森林減少等の地球環境の現状把握、大規模災害等への対処など、様々な分野に活用されている。成果の活用を促進するため従来から大学等と連携を図っているが、土木研究所等の研究機関とも連携を図り、成果の利活用に努めている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果		○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。
			<ul style="list-style-type: none"> ・全球をカバーする統一的な地理空間情報の整備は重要であり、地球環境問題等に適切に対処することが可能となるため、世界各国の国家測量機関と連携を強化し、データ整備の推進を強化する。 ・引き続きコスト削減に努めながら、確実に実施していく必要がある。また、これまでと同様に契約方式についても、透明性・公平性・競争性の高い発注方法・発注先の選定に努める。 ・業務の実施にあたっては、作業体制及び作業計画表の事前確認を行うとともに、工程管理を通じて実施内容、支出先や使途について明確に把握できるよう適宜確認を行っている。
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善			大学等との連携についての積極的な取組は評価できる。引き続きコストの削減、競争性・透明性の高い発注先の選定に取り組み、具体的な成果を明らかにしていくこと。
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減			・チームの所見を踏まえ、引き続きコスト削減や発注方法の改善等、事業実施の効率化・透明性を図る。
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		459	平成23年行政事業レビュー
			434

※平成23年度実績を記入

国土地理院
38百万円

職員の旅費等
0百万円

地球地図データの整備
及び更新技術の開発の
実施。また、地球地図国
際運営委員会、アジア太
平洋GIS基盤常置委員
会の支援

【一般競争入札等】

A. 民間企業等(17社)
26百万円

地球地図のデータ整備に関する
調査検討業務の実施。また、地
球地図整備事業、アジア太平洋
GIS基盤常置委員会に必要な備
品、消耗品等の調達、役務の提
供等

【一般競争入札等】

B. 公益法人(2社)
12百万円

地球地図整備事業に関する
役務の提供

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)(単
位:百万円)

A.(株)マブコン			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務	地球地図データ整備・更新等にかかる関係国等との調整業務	12			
計		12	計		0
B.(財)日本地図センター			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務	地球地図データ整備・更新等にかかる関係国等との調整業務	11			
計		11	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)マップコン	地球地図の品質管理プログラム作成 外	12		
2	(株)中央ジオマテックス	地球地図データ作成(アゼルバイジャン他9ヶ国)	3	3	57.7%
3	国際航業(株)東京支店	地球地図仕様の国際標準への準拠の検討	3	1	96.5%
4	東京カートグラフィック (株)	地球地図品質管理プログラムを活用した効率的な地球地図作成手法の検討 外	2		
5	(株)ビジョンテック	MODISデータによるNDVI変化量データ作成	2	4	90.1%
6	メディアアート(株)	地球地図配信等に係るホスティングサービスの提供等業務	1	随意契約	-
7	自分未来ホールディングス(株)	地球地図品質管理プログラム第2版操作説明書英語版のフランス語及びスペイン語翻訳	1	随意契約	-
8	(株)ホサカ	備品購入 外	1		
9	(株)エヌ・シー・エム	地球地図検証データ取得	1	-	-
10	(株)根本商事	消耗品購入 外	0		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本地図センター	地球地図データ整備・更新等にかかる関係国等との調整業務	11	1	99.0%
2	(社)国際建設技術協会	アジア太平洋GIS基盤整備の活動支援のための課以外GIS基盤情報の利用及び促進に関する調査作業	1	2	64.8%
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					